

22東建教・コン1

平成22年4月1日

学校長 様

東日本建築教育研究会

会長 平林 博 (公印省略)

(東京都立葛西工業高等学校長)

「第29回全国高校生建築製図コンクール」

作品募集について

東日本建築教育研究会の活動に対しては、平素より格別のご支援・ご鞭撻をいただきまして有難うございます。ここに厚くお礼申し上げます。

さて、私どもで実施しております「第28回全国高校生建築製図コンクール」も、皆様方のご支援により、多数の作品をお寄せいただきました。改めて厚くお礼申し上げます。

今年度も別紙要項のとおり「第29回全国高校生建築製図コンクール」を実施するはこびとなりました。

つきましては、より一層の実のある事業になりますよう、貴校におかれましても、ご応募くださるようお願い申し上げます。

今年度から、実施要項及び作品送り状等はホームページからダウンロードするようにお願いいたします。現場で直接ご指導くださる先生方には、大変ご苦勞をおかけすることと存じますが、宜しくご指導の程お願い申し上げます。

担当者

製図コンクール運営委員会  
関東第一高等学校建築ビジュアル科  
委員長 塩澤 泰  
TEL 03-3653-1541  
FAX 03-3653-1174

第29回全国高校生建築製図コンクール  
実施要項

東日本建築教育研究会主催

1. 課題 別紙のとおり

2. 応募方法

- 1) 作品数 課題ごとに各学校（全・定課程別で、コース別ではない）で審査した作品中、優秀作品3点以内とする。
- 2) 提出図面 課題ごとに指定された用紙に作図し、下記宛に送付する。
- 3) 送付方法 原図を痛めないように、図面ケース（筒状はさけてください）で送付する。
  - 1 各学校とも全・定課程別にまとめ、所定事項を記入した作品送り状を添付する。
  - 2 応募作品・賞状等の返送用伝票（着払いまたは料金を支払った伝票）を添付する。
- 4) 送付先 〒132-0031  
東京都江戸川区松島2-10-11 TEL 03-3653-1541  
関東第一高等学校 建築ビジュアル科 塩澤 泰
- 5) 受付締切 平成22年11月8日（月）～11月12日（金）必着とする。
- 6) 参加登録料 会員校以外の参加校は320円分（80円切手4枚）の切手を同封する。  
領収書は、後日審査結果に同封します。
- 7) 返却方法 添付していただきました返却用伝票（着払いまたは料金を支払った伝票）を使用して、応募作品・賞状等を返却します。

注：課題1から課題5の金銀銅の入賞作品の応募作品は返却しません。

3. 審査方法

製図コンクール運営委員会において審査し、下記賞状並びに副賞を授与する。

- 1) 金賞 課題ごとに各 1点
- 2) 銀賞 課題ごとに各 3点
- 3) 銅賞 課題ごとに各 6点
- 4) 入賞 課題ごとに各10点

金・銀・銅・入賞は、応募数により増減を考慮する。

- 5) 奨励賞 金・銀・銅賞・入賞の作品を除くすべての応募作品に授与する。

5. その他

- 1) 応募作品の著作権・工業所有権などは応募者の所有です。ただし、作品の公開（展示・出版）については、当研究会が自由に行うことが出来るものとする。
- 2) ホームページに記載するか否かは、作品送り状で生徒の希望をとります。必ず記載欄に○△×を記入する。
- 3) 賞状・副賞は平成22年12月中旬に発送予定。
- 4) 副賞として、賛助会員の（株）建築資料研究社／日建学院より記念品が進呈される予定。

第29回全国高校生建築製図コンクール課題1要項

東日本建築教育研究会主催

【受付・締切】平成22年11月8日(月)～11月12日(金)必着

課題番号 応募学年	用紙	課題内容
<b>1</b> 全日制 1学年 2学年 定時制 1学年 2学年	ケント紙 A3 (297×420) 横使い	「軒先マワリ詳細図」 1 要求図面 「建築設計製図」(実教出版社刊) 製図例1-6 軒先マワリ詳細図 尺度1:5 模写

注意事項

- 1) 最新の教科書を使用する。
- 2) 線の種類・太さなどの使い方が明瞭で力強くかき、それぞれの線にむらがなく、字の形状・大きさなどがふぞろいにならない、図形の正確さに留意する。
- 3) 教科書に印刷されている線の太さの使い分け(アスファルトルーフィングの線等)でも良い。
- 4) 用紙指定違反、文字数字等の型板の使用、図面ワープロ等の文字・数字等を下に敷いて写したものは、失格とする。
- 5) 天井の高さの位置は、製図例2-6に基づくこと。
- 6) 昨年度の講評にも留意する。
- 7) 表題欄は右下すみに下図のようにとる。必要項目を記入する表題欄の形式・寸法は下図を参照のこと。
- 8) 鉛筆で書くこと。

表題				学校名				10
図名		尺度		学科学年		氏名		10
20	60	20	30	20	50	20	40	

第28回全国高校生建築製図コンクール課題2要項

東日本建築教育研究会主催

【受付・締切】平成22年11月8日(月)～11月12日(金)必着

課題番号 応募学年	用紙	課題内容
<b>2</b> 全日制 1学年 2学年 定時制 1学年 2学年 3学年	トレース紙 A2 (420×594) 1枚 横使い	「木造平家建専用住宅」 「建築設計製図」(実教出版社刊) 製図例3-1・製図例3-2を参考にして、次に要求する図面を製図する。 平面図は模写とし、立面図・断面図・配置図・屋根伏図は各自の計画とする。 1 要求図面 1) 配置図兼平面図 尺度1:100 ・平面図は模写(ポーチ・テラス・スロープの計画は自由とする)。 ・敷地と道路との関係は自由であるが、1面は道路(幅員6m)に接し、他面は隣地とする。 ・敷地は平坦で地盤面と道路面および隣地との高低差はない。敷地面積は350㎡以内として形は各自が自由に設定する。なお、これには造園計画、物置及び普通乗用車1台分以上の駐車スペースを図示する。浄化槽は不要です。 2) 立面図(南面・西又は東面の合計2面) 尺度1:100 3) 断面図(1面) 尺度1:100 4) 屋根伏図 尺度1:100～1:200 製図例2-4を参考にする。

注意事項

- 1) 立面図・断面図の計画・表現に主眼を置く。
- 2) 図面の配列順序は自由であるが、配図に注意する。
- 3) 配置図に、物置の大きさは特に制限しないが、適切な計画をする。
- 4) 建物の配置・駐車スペース・造園計画に留意する。
- 5) 図面の種類および尺度は規定に従い、正確にかき、要求図面以外は不要である。
- 6) 線の種類・太さなどの使い方が明瞭で力強くかき、それぞれの線にむらがなく、字の形状・大きさなどがふぞろいにならないよう、図形の正確さに留意する。
- 7) 失格要件
  - ・用紙違反
  - ・文字数字等の型板の使用
  - ・家具、床仕上げ表現
- 8) 図面ワープロ等の文字・数字等を下に敷いて写さないこと。
- 9) 昨年度の講評にも留意する。
- 10) 表題欄は右下すみに下図のようにとる。必要項目を記入する表題欄の形式・寸法は下図を参照のこと。
- 11) 屋根伏図にも、切断位置を記入する。
- 12) ロフト等を設ける場合は、平面図に位置が分かるように表現すること。
- 13) 鉛筆で書くこと。

表題		学校名						10
図名		尺度		学科学年		氏名		10
20	60	20	30	20	50	20	40	

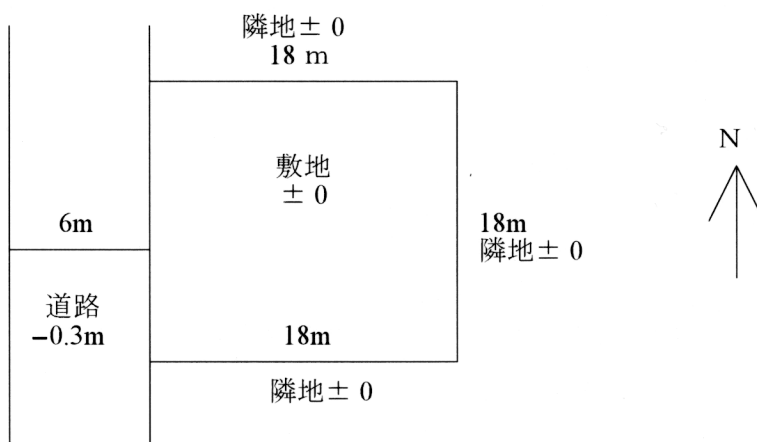
第28回全国高校生建築製図コンクール課題3要項

東日本建築教育研究会主催

【受付・締切】平成22年11月8日(月)～11月12日(金)必着

課題番号 応募学年	用紙	課題内容
<b>3</b> 全日制 2学年 3学年 定時制 3学年 4学年	トレース紙 A2 (420×594) 1枚 横使い	「木造2階建専用住宅」 次の与条件によって設計製図しなさい。 1 与条件 1) 敷地：中都市の住宅地(準住居地域で防火関係の指定なし。)下図のような平坦地で、地盤面・道路面・隣地との高低差は下図の通りとする。 2) 家族構成：老人夫婦・夫(会社員)・妻・子供2人(男子高校生・女子中学生) 3) 延べ面積：160㎡未満 4) 設備：電気・ガス・上下水道は完備。 5) その他：屋外駐車スペースを確保する(延べ面積に算入しない)。 2 要求図面 1) 配置図兼1階平面図(造園計画・駐車スペースを図示)。尺度1:100 2) 2階平面図(平家がある場合には、1階屋根伏図もかく)。尺度1:100 3) 立面図(南面と東面又は西面の2面) 尺度1:100 4) 断面図(1面) 尺度1:100 5) 屋根伏図 尺度1:100～1:200 製図例2-4を参考にする。 6) 面積表(建築面積・各階床面積・延べ面積だけでよい)。 7) 設計主旨(200字～400字とし、図面の余白に記入する)。

敷地の形状



注意事項

- 1) 図面の配列順序は自由であるが、効果的な配図に留意する。
- 2) 構造にも無理がない形状とする。特に屋根の形状に留意する。
- 3) 平面図には室名をその室内に記入し、畳・家具その他必要と思われるものを明示する。
- 4) 平面図の壁は塗りつぶさず、柱等を図示する。
- 5) 断面図の切断位置を平面図に明示する。
- 6) 敷地と道路との高低差(0.3m)に留意する。
- 7) 高齢者に配慮した計画とする(階段に手すりを設ける)。
- 8) 図面の種類および尺度は規定に従い、正確にかき、要求図面以外は不要である。
- 9) 線の種類・太さなどの使い方が明瞭で力強くかき、それぞれの線にむらがなく、字の形状・大きさなどがふぞろいにならないよう、図形の正確さに留意する。
- 10) 失格要件 ・用紙違反 ・文字数字等の型板の使用 ・家具、床仕上げ表現
- 11) 図面ワープロ等の文字・数字等を下に敷いて写さないこと
- 12) 昨年度の講評にも留意する。
- 13) 表題欄は右下すみに下図のようにとる。必要項目を記入する表題欄の形式・寸法は下図を参照のこと。
- 14) 鉛筆仕上げとする。

表題		学校名						10
図名		尺度		学科学年		氏名		10
20	60	20	30	20	50	20	40	

第28回全国高校生建築製図コンクール課題4要項

東日本建築教育研究会主催

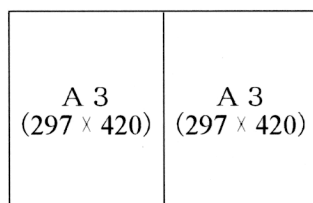
【受付・締切】平成22年11月8日(月)～11月12日(金)必着

課題番号 応募学年	用紙	課題内容
<b>4</b> 全日制 1学年 2学年 3学年 定時制 1学年 2学年 3学年	普通紙 A2 (420×594) 1枚 横使い	<b>課題2「木造平家建専用住宅」CAD製図</b> 課題2の内容をCAD製図する。 作図の表現は、「建築設計製図」(実教出版社刊) 製図例3-1・製図例3-2に準ずる。 <b>1 要求図面</b> 1) 配置図兼平面図 尺度1:100 ・平面図は模写(ポーチ・テラス・スロープの計画は自由とする)。 ・敷地と道路との関係は自由であるが、1面は道路(幅員6m)に接し、他面は隣地とする。 ・敷地は平坦で地盤面と道路面および隣地との高低差はない。敷地面積は350㎡以内として形は各自が自由に設定する。なお、これには造園計画、物置及び普通乗用車1台分以上の駐車スペースを図示する。浄化槽は不要です。 2) 立面図(南面・西又は東面の合計2面) 尺度1:100 3) 断面図(1面) 尺度1:100 4) 屋根伏図 尺度1:100～1:200 製図例2-4を参考にする。

注意事項

- 1) CADを使用して手書き表現の作図にする。
- 2) 用紙は、A2判であるが、A3判2枚を貼り合わせてA2判(下図参照)としてもよい。
- 3) 立面図・断面図の計画・表現に主眼を置く。
- 4) 図面の配列順序は自由であるが、配図に注意する。
- 5) 配置図に、物置の大きさは特に制限しないが、適切な計画をする。
- 6) 建物の配置・駐車スペース・造園計画に留意する。
- 7) 図面の種類および尺度は規定に従い、正確にかき、要求図面以外は不要である。
- 8) モノクロ出力とする。
- 9) 失格要項
  - ・平面図から自動的にCADで立面図、断面図を描くこと。
- 10) 家具・床仕上げ・樹木等を表現しても可。
- 11) 昨年度の講評にも留意する。
- 12) 表題欄は右下すみに下図のようにとる。必要項目を記入する表題欄の形式・寸法は下図を参照のこと。
- 13) 屋根伏図にも、切断位置を記入する。
- 14) ロフト等を設ける場合は、平面図に位置が分かるように表現すること。
- 15) 作品は必ず2部提出する。

A3判用紙使用の場合



A3判2枚を、A2判横向きになるように貼り合わせる。

表題				学校名				10
図名		尺度		学科学年		氏名		
20	60	20	30	20	50	20	40	

第28回全国高校生建築製図コンクール課題5要項

東日本建築教育研究会主催

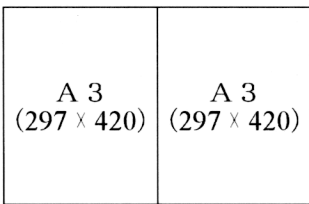
【受付・締切】平成22年11月8日(月)～11月12日(金)必着

課題番号 応募学年	用紙	課題内容
<p><b>5</b> 全日制 2学年 3学年 定時制 3学年 4学年</p>	<p>紙質・紙の色自由 A2 (420×594) 1枚 横使い</p>	<p>「木造2階建専用住宅」のプレゼンテーション作品。</p> <p>1 与条件</p> <p>1) 敷地：中都市の住宅地（準住居地域で防火関係の指定なし。）下図のような平坦地で、地盤面・道路面・隣地との高低差は下図の通りとする。</p> <p>2) 家族構成：老人夫婦・夫（会社員）・妻・子供2人（男子高校生・女子中学生）</p> <p>3) 延べ面積：自由</p> <p>4) 設備：電気・ガス・上下水道は完備。</p> <p>5) その他：屋外駐車スペースを確保する（延べ面積に算入しない）。</p> <p>2 要求図面</p> <p>1) タイトル</p> <p>2) 配置図兼1階平面図（造園計画・駐車スペースを図示）。尺度 自由</p> <p>3) 2階平面図（平家がある場合には、1階屋根伏図もかく）。尺度 自由</p> <p>4) パース又は模型写真。</p> <p>5) 設計主旨。</p> <p>6) 面積表（建築面積・各階床面積・延べ面積だけでよい）。</p> <p>7) その他立面図・断面図等必要と思われる図面。</p>

注意事項

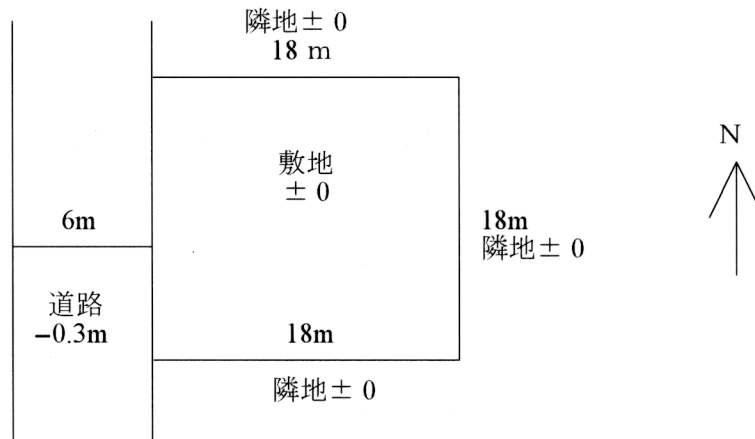
- 1) 用紙は、A2判であるが、A3判2枚を貼り合わせてA2判（下図参照）としてもよい。
- 2) タイトルに沿った建物の全体像を表現する。
- 3) 線・面ともにカラー出力可とする。
- 4) 手書きの図面をデータとして貼り付けることは可とする。
- 5) パースは内観・外観でも可。
- 6) 模型写真は、写真そのものを貼り付けるの不可とする。データを貼り付ける。
- 7) 作品は2部提出する。
- 8) 作品の右下に、学校名・学科・学年・氏名をレイアウトする。。

A3判用紙使用の場合



A3判2枚を、A2判横向きになるように貼り合わせる。

敷地の形状



第28回全国高校生建築製図コンクール作品送り状

学校名	高等学校			全日制 定時制
住所	〒 —			
担当者 又は 科長氏名	TEL	— ( )		
	FAX	— ( )		

応募作品一覧表

課題 番号	応募作品数 校内作品審査数	学科・学年	生徒氏名	※作品番号 記入しないでください	HP (○△×)
1	— 点	科 学年			
		科 学年			
		科 学年			
2	— 点	科 学年			
		科 学年			
		科 学年			
3	— 点	科 学年			
		科 学年			
		科 学年			
4	— 点	科 学年			
		科 学年			
		科 学年			
5	— 点	科 学年			
		科 学年			
		科 学年			

注意事項

- 1) 賞状、雑誌、ホームページ等に記載されます時に、訂正が無いようにご注意ください。
- 2) 学校名は都道府県名から書く。  
・○○県立◎◎高等学校 なのか ○○県◎◎ 高等学校 なのか 立のあるなしに注意する。
- 3) 学科・学年・氏名は略字・省略することなく記入する。
- 4) HP欄は氏名と作品両方記載を希望する場合○、作品だけ希望する場合△、氏名も作品も記載を希望しない場合×を記入する。未記入の場合は×とします。
- 5) 統計の為、各課題別に校内作品審査数を分母に、応募作品数を分子に記入する。
- 6) 各課題、応募作品数は必ず3点以内とする。



